

件名	「良い授業を見つけ！広めて！学力UP事業」映像資料について
提出理由	「良い授業を見つけ！広めて！学力UP事業」映像資料について、別紙のとおり報告します。
概要	<p>1 目的</p> <p>学力を伸ばしている教員の授業を撮影し、解説付きの映像資料を作成する。これを研修等で活用することにより、学力向上に効果的な授業等のノウハウを共有・普及させ、教員の授業改善を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)良い授業を見つける。  (2)良い授業を広める。  (3)良い授業を学ぶ。</p> <p>3 映像資料</p> <p>(1)令和元年度の成果物  (2)映像資料の周知、活用の促進について</p> <p>4 今後の展開</p> <p>(1)映像資料（令和2年度分）の作成  (2)映像資料の周知、活用促進</p>

(義務教育指導課)

# 「良い授業を見つけ！広めて！学力UP事業」映像資料について

## 1 目的

学力を伸ばしている教員の授業を撮影し、解説付きの映像資料を作成する。これを研修等で活用することにより、学力向上に効果的な授業等のノウハウを共有・普及させ、教員の授業改善を図る。

## 2 事業概要

### (1) 良い授業を見つける。

県学力・学習状況調査の結果から子供たちの学力などを伸ばしている授業を把握し、その様子を撮影する。

良い授業を見つける。

H30 クラス	伸びた児童の割合	
	国語	算数
5-1	73.4%	96.5%
5-2	95.1%	75.1%

### (2) 良い授業を広める。

- ・撮影した授業のポイントや、教科の専門家である大学教授等による解説を付けた映像資料を作成する。
- ・ウェブにより映像資料を配信する。

良い授業を広める。



### (3) 良い授業を学ぶ。

映像資料を活用した校内研修や自主研修を推進する。

良い授業を学ぶ。



## 3 映像資料

### (1) 令和元年度の成果物

#### ア 本数…26本

(内訳) 小学校…国語5本、算数5本、学級活動2本  
中学校…国語6本、数学5本、学級活動1本  
朝の会1本、帰りの会1本

#### イ 映像資料の特長

- ・メイン画面とサブ画面を設け、教師と子供の双方の様子を表示している。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて授業に取り組んでいる様子や、先生と子供たちの信頼関係、子供たち相互の良好な人間関係の下、授業や学級づくりを実践している様子などを収録している。

- ・テロップでの場面説明（画面左下部）や専門家による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた解説（画面右上）を付すことで視聴者の理解をサポートしている。
- ・授業映像に加えて、授業者へのインタビューを示すことで、授業者のねらいや工夫点を知ることができる。
- ・撮影した授業の内容や流れ、視聴ポイントを示した映像資料解説書を活用することで、効果的な研修等が行える。

【画面のサンプル】

メイン画面：教師の様子

専門家による解説

12/3(火)問題 四角形の各辺の中点をそれぞれ結んでできる図形について考えよう。

① 四角形ABCDの各辺の中点をそれぞれP、Q、R、Sとすると、四角形PQRSは平行四辺形になる。

Q 四角形ABCDにどのような図形があれば四角形PQRSが正方形になるだろうか。

【証明】  
対角線BDをひく。  
△ABDで、P、Sはそれぞれ辺AB、辺ADの中点より、 $PS \parallel BD$   $PS = BD/2$ …①  
△CBDでも同様に $QR \parallel BD$   $QR = BD/2$ …②  
①より、 $PS \parallel QR$   $PS = QR$   
1組の対辺が平行でその長さが等しいので、四角形PQRSは平行四辺形である。

図を自由に描かせることで図形のイメージが生じ解決への見通しをもちやすくしている

まず どの方法で解決するか見通しをもたせる

場面説明、授業のポイント

サブ画面：子供たちの様子

## (2) 映像資料の周知、活用の促進について

### ア 校内研修、自主研修での活用（ウェブ配信）

- ・県立総合教育センターのホームページにある教職員専用のサイトから、映像資料を直接視聴することが可能（映像資料はYouTubeの限定公開）
- ・各学校での校内研修や、個々の教員の自主研修において活用

### イ 集合研修等での活用（DVDの配布）

- ・映像資料を収録したDVDを、各教育事務所、県立総合教育センターに配布し、学校訪問や県が主催する研修等において、当該映像資料を活用
- ・各市町村にも配布し、市町村主催の研修等で活用を促進

## 【ホームページ画面】

# 義務教育指導課 研修用資料サイト

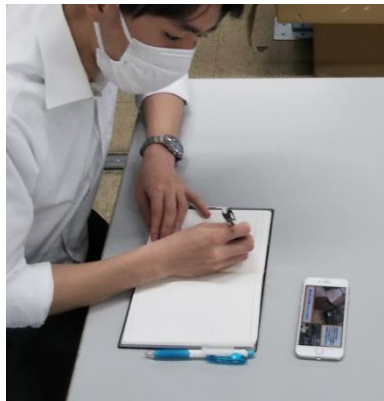


<b>ログイン</b> ユーザ2   ログアウト	<b>お知らせ</b> <b>良い授業を見つけ！広めて！学力UP事業 研修用映像資料</b> <b>【本映像資料の特徴】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>本資料では、県学力・学習状況調査の結果から把握した子供たちの学力を伸ばしている先生方が行う授業等を、優れた実践事例として紹介しています。</li><li>「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて授業に取り組んでいる様子や、先生と子供たちの信頼関係、子供たち相互の望ましい人間関係のもと、授業や学級づくりを実践している様子などを収録しています。</li><li>本資料には、テロップでの場面説明や専門家による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた解説、視聴ポイントを示した映像解説書なども付けています。</li><li>先生方が、本資料を参考にして、教科の枠にとらわれず、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善や良好な学級づくりにつなげていただくことを期待しています。</li></ul>
<b>メニュー</b> トップページ ▼グループスペース ▶良い授業	<b>【使用上の注意】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>本映像資料の内容、テキスト、画像等の無断転載、無断使用は固く禁じます。</li><li>本映像資料を教員の研修で活用することについては、被写体となった児童生徒及び保護者の許諾を得ているため制約はありません。</li><li>しかし、本映像資料を教員の研修以外の目的で、「メール等で第三者に送付する、もしくはCD、DVDにコピーし第三者に提供する。」などの行為は、目的外の利用となるため認められません。</li><li>また、情報管理の理由から、配信している動画を「ホームページやSNSで公開・共有する。」などの行為も認められません。</li></ul>
<b>カウンタ</b> 訪問者 <span>00000000</span> 人	

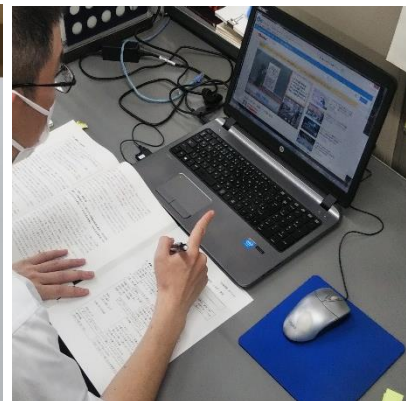
## ウ 校内研修・自主研修での活用の様子



【新任者への校内研修の様子】



【自主研修の様子】



## 4 今後の展開

### (1) 映像資料（令和2年度分）の作成

- ・ 授業者及び撮影業者との打合せ、授業等の撮影、編集作業を順次進める。
- ・ 令和2年度は、新たに英語の授業の映像資料の作成にも取り組む。

### (2) 映像資料の周知、活用促進

- ・ 県が主催する各種会議や研修など、機会を捉えて映像資料を活用する。
- ・ 市町村・学校現場における更なる活用を促していく。

映像資料解説書⑤ 中学校・数学

1 視聴するポイント

- ☆ICT の効果的な活用（実物投影機・タブレット）
- ☆前時の振り返り時での生徒の疑問点から本時の問題の提示及び課題の設定

2 内容

- 数学 第3学年 B (1) 図形の相似 (思考力・判断力・表現力等)
- ア 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめること
  - イ 平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめること
  - ウ 相似な図形の性質を具体的な場面で活用すること

3 授業について

- (1) 単元名 第3学年 「相似な図形（平行線と線分の比）」
- (2) 単元のおおまかな計画（主な学習活動）全9時間
  - ①平行線と線分の比（1～6／9時）
  - ②中点連結定理（7・8・本時9／9時）

(3) 本時の学習

目標 四角形の各辺の中点を結んでできる四角形が特別な平行四辺形になるとき、もとの四角形がもつ条件を整理することができる。

主な場面	○指導のポイント ☆視聴するポイント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項の確認、前時の想起</li> <li>・前時の振り返りの活用</li> <li>・問題の提示</li> <li>・課題の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時で使う定理について、前時を想起させながら確認する。</li> <li>☆前時の振り返り時での生徒の疑問点から本時の問題の提示及び課題の設定</li> <li>○既習事項を確認しながら本時の課題を設定する。</li> </ul>
<p>四角形 ABCD にどのような条件があれば、四角形 PQRS は長方形になるだろうか。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通し</li> <li>・自力解決・グループでの活動</li> <li>・考え方の共有 (ICT の活用)</li> <li>・グループでの活動 (ICT の活用)</li> <li>・全体での練り上げ (ICT の活用)</li> <li>・本時のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○4人班 (形の工夫)、まずは個人で解決するが、分からないときは友達に相談してもよしとする。</li> <li>☆ICT の効果的な活用 (実物投影機)</li> <li>○タブレットを操作し、いろいろな場合の図形を考えさせる。</li> <li>☆ICT の効果的な活用 (タブレット)</li> <li>☆ICT の効果的な活用 (実物投影機)</li> <li>○黒板のキーワードをもとに、生徒の言葉でまとめさせる。</li> </ul>
<p>四角形 ABCD の対角線が垂直に交わる時、四角形 PQRS は長方形になる。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習の振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体で共有したい振り返りを発表させる。</li> </ul>